

活動報告(県外)

議員名: 伊藤 保

活動事項	鳥取・岡山県境議員連盟の総会
活動年月日	令和4年8月16日(火)
場所	岡山県津山市 ザ・シロヤマテラス津山別邸
活動の相手方	鳥取・岡山県境議員連盟の議員 別添議員
活動の目的	鳥取・岡山県の県境を挟んで両県が共通する課題や連携できる課題を議論、連携を図ることを目的に開催している。
活動の内容	総会 (1) 役員の選任について (2) 令和3年度事業報告並びに収支決算について (3) 令和4年度事業報告並びに収支予算について 意見交換会 (1) 観光連携の推進について (2) 森林環境譲与税の使途について
活動の結果等	(1) 役員の選任について 会長に小林義明(岡山県議) 副会長に内田博長(鳥取県議) 幹事に伊藤たもつ(鳥取県議) 市村 仁(岡山県議) 会計監事に山本雅彦(岡山県議)を決定した。 (2) 令和3年度事業報告並びに収支決算について 原案の通り可決 (3) 令和4年度事業報告並びに収支予算について 原案の通り可決 意見交換会 (1) 観光連携の推進について 鳥取県交流人口拡大本部観光交流局 濱本修副局長並びに岡山県産業労働部 梶坂和良観光課長からコロナ禍における両県の観光振興並びに連携について説明を受け意見交換を行った。 (2) 森林環境譲与税の使途について 鳥取県農林水産部 濱江謙二林政企画課長並びに岡山県農林水産部 石原匡師林政課長から両県の使途についての執行状況について説明を受けたが、市町村で十分な活用がなされていない報告を受けたが、もっと議論を深める必要を感じた。
関連領収書番号	A 対象経費 1,450円

「鳥取・岡山県境議員連盟」総会 次第

日時：令和4年8月16日（火）
15：00～

場所：ザ・シロヤマテラス津山別邸
バンケット桜華

1 開 会

2 開会あいさつ

3 議 事

- (1) 役員を選任について
- (2) 令和3年度事業報告及び収支決算について
- (3) 令和4年度事業計画及び収支予算について
- (4) その他

4 意見交換会

- (1) 観光連携の推進について
- (2) 森林環境譲与税の使途について

5 そ の 他

6 閉会あいさつ

7 閉 会

鳥取・岡山県境議員連盟 総会・意見交換会 出席者名簿

■会員

県名	選挙区	氏名	役職	備考
鳥取県	鳥取市	福浜 隆宏		
		山口 雅志		
	八頭郡	福田 俊史		
		西川 憲雄		
	倉吉市	川部 洋		
	東伯郡	伊藤 保	幹事	
		語堂 正範		
	西伯郡	鹿島 功		
日野郡	内田 博長	副会長		
岡山県	津山市・苫田郡・勝田郡	山本 雅彦	会計監事	
		田野 孝明		
		清水 薫		
		本山 絃司		
	新見市	小林 義明	会長	
	真庭市・真庭郡	河野 慶治		
	美作市・英田郡	市村 仁	幹事	

■執行部

県名	所属	職名	氏名
鳥取県	交流人口拡大本部観光交流局	副局長	濱本 修
	交流人口拡大本部観光交流局 観光戦略課サイクルリズム室	室長	長田 洋一
	農林水産部 森林・林業振興局林政企画課	課長	濱江 謙二
岡山県	産業労働部観光課	課長	梶坂 和良
		総括参事	末尾 正樹
	農林水産部林政課	課長	石原 匡師
		総括参事	大西 俊和

■事務局

県名	所属	職名	氏名
鳥取県	議会事務局調査課	課長	村中 和彦
岡山県	議会事務局政務調査室	室長代理	馬場 俊一
		政務調査主幹	坂本 恵

ご利用ありがとうございます。ご利用明細を案内しますのでご確認ください。*お支払いは毎月10日(金融機関休業日の場合は翌営業日)に指定のお支払い口座より自動振替となります。ご入金はお前日(金融機関営業日)までにお願いします。口座未設定の場合は、カード発行会社までご連絡ください。*お支払い合計金額がマイナスになった場合は、指定のお支払い口座にお振り込みします。

2022年 9月25日

カード名称	
カード番号(一部非表示)	
今回のお支払日	今回のお支払金額合計
2022年10月11日(火)	1,538円

金融機関名	
支店名	
口座番号(一部非表示)	
口座名義	イトウ タモリ

2022年 9月15日 現在

当月獲得	ボーナス	ご利用ポイント	累計ポイント	次回失効予定日とポイント数	本年のご利用金額は0万円です。 ご利用金額に応じて翌年のポイント付与を優遇。 詳しくはJCBカードサイトで確認ください。
------	------	---------	--------	---------------	--

ご利用日	ご利用先など	ご利用金額(円)	支払回数	お支払金額(円)	摘要
伊藤 保 様					
<<その他>>	2022年1月お支払明細手数料 税込	88		88	
◆お支払小計				88	
伊藤 保 様					
<<ショッピング取組(国内)>>	2022.8.16 E.T.C. 院庄 一蒜山 普通車	1450	1回	1450	} 対象経費
◆お支払小計				1450	
◆◆今回のお支払金額総合計				1538	

●支払区分:1回⇒ショッピング1回払い、2回⇒ショッピング2回払い、※1=※-1回払い、※=ショッピングリボ払い、3~24⇒ショッピング分割払いの回数、S1=ショッピングストア払い、C1=キャッシング1回払い、海C=海外キャッシング1回払い ●今回回数:何回目のお支払いかを表示 ●法人カードの下4桁は「1**1」と表示され、実際のカード番号とは異なります

調査研究費 添付

8/16 鳥取岡山県境蒜山帰路高速代

NO A

@ 1450 A x 1.0 = 1450 A

活動報告(県外)

議員名： 伊藤 保

活動事項	鳥取・岡山県境議員連盟の北海道研修調査
活動年月日	令和4年11月1日(水)～11月3日(金) (2泊3日)
場所	北海道森林管理局(北海道札幌市)・小樽市役所(北海道小樽市)
活動の相手方	<ul style="list-style-type: none"> 北海道森林管理局 計画保全部 保全課 (北海道札幌市) 野生鳥獣管理指導官 藤本 隆幸さん他 小樽市役所 建設部 建設事業室(北海道小樽市) 建設事業室長 池澤 聖志さん他
活動の目的	鳥取・岡山県境議員連盟の共有課題である鳥獣駆除として北海道のエゾシカ対策並びに除雪対策について、議連として事前に質問事項を送付したものを関係職員から聞き取り、意見交換を行い、県政に政策を提言するための研修調査。
活動の内容	<p>北海道森林管理局においては、北海道国有林におけるエゾシカの適正管理やシカ肉等の活用法、食害被害等について、野生鳥獣管理指導官の藤本隆幸さんから説明をしていただき、意見交換等を行った。</p> <p>小樽市においては、除雪の実施状況等について、建設事業室長の池澤聖志さんから、雪対策基本計画に基づき説明を受けた後、意見交換を行った。</p>
活動の結果等	<p><北海道森林管理局における調査概要></p> <p>北海道のエゾシカ対策の調査にあたっては、北海道国有林と森林の状況、エゾシカの推定生息数、エゾシカの食害対策、捕獲後のシカ肉の活用方法等について説明を受けた。</p> <p>エゾシカの捕獲は、推定生息数を把握する中で行っているが、北海道は面積が広く、処理施設との距離もあり、3割は廃棄処理されている。食用の7割のうち約5割が自家消費で、食肉施設での処理は3割と少ない。道内でのシカとの衝突による事故が令和3年だけで4000件にも上り、社会問題となっている。</p> <p>本県においても、同様な事故も多数報告されており、課題の一つであると共に、食肉施設の充実、食肉認証制度の制定、樹木による食害被害の低減等参考になった。</p> <p><小樽市役所における調査概要></p> <p>小樽市では、毎年市民との除雪懇談会を開催し、市民の声を小樽市雪対策基本計画に反映しながら効率的で、市民との協働の中で除排雪に取り組んでいたが、早朝よりの過酷な除雪作業、作業員の確保、雪捨て場の確保等、降雪地帯での悩みは同じであった。</p> <p>特に参考となったのは、行政による雪体積場の確保で、雪体積場については借用する土地の固定資産税を減免にしていたことだ。本件においても、降雪前に伐木処理が必要と思った。</p>
関連領収書番号	A 対象経費 127,525 円